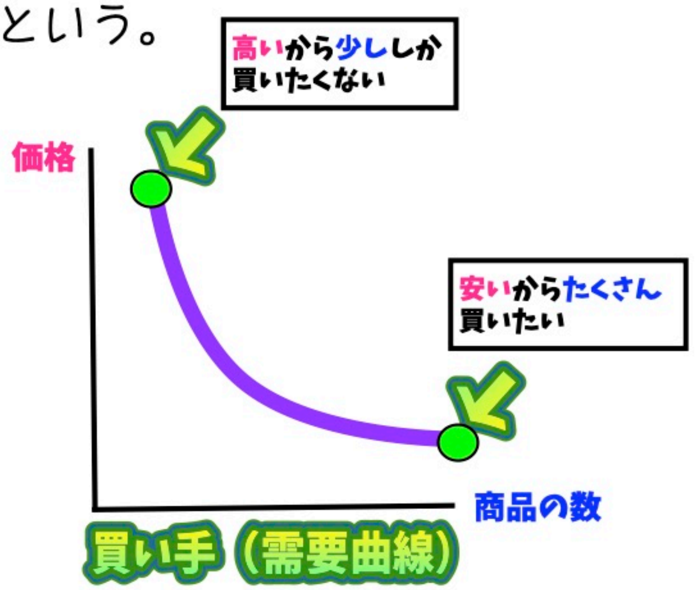
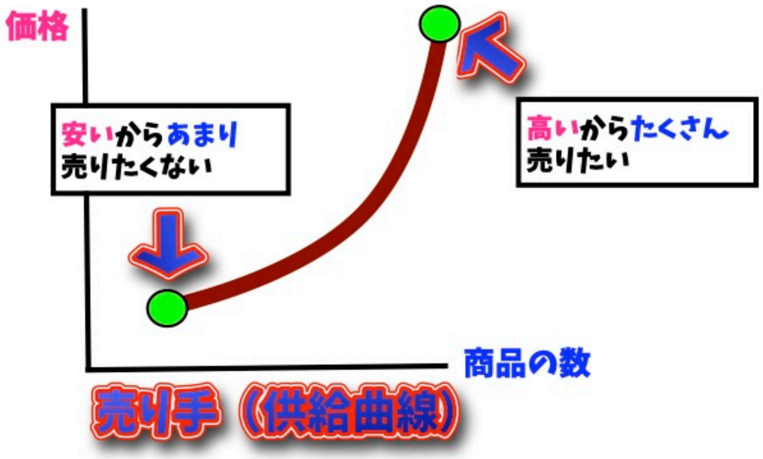
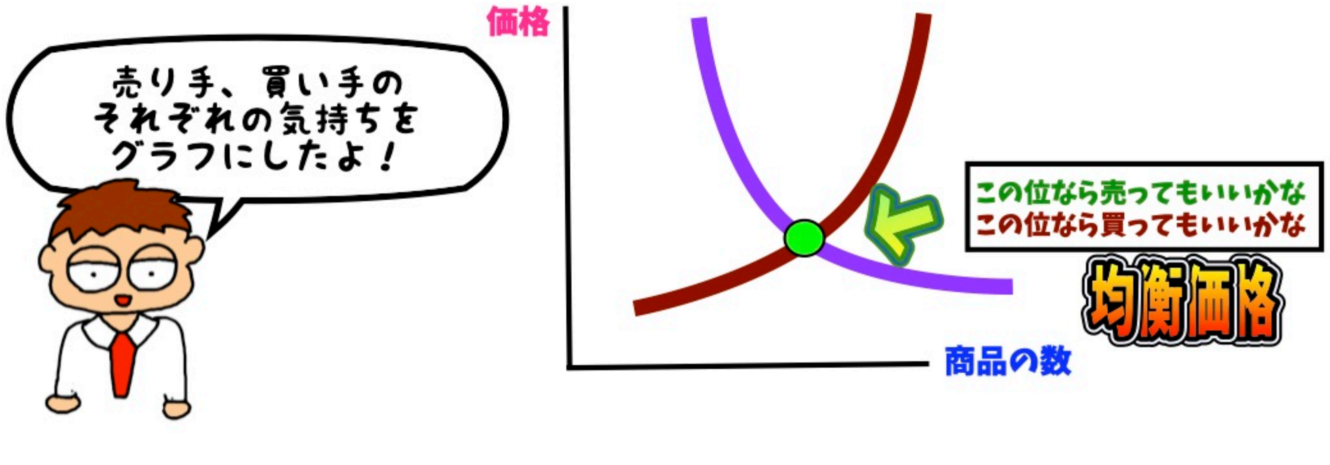
経済の舞台は"市場"！

仕事を分け合う"社会"の中では、人々が「これ欲しいな」と思う需要と「あ、それなら俺できるよ！」と仕事を提供する供給のバランスで取引が成立する。市場には次のようなものがあるよ。

- **商品市場：様々な商品（財）やサービスが売り買いされる**
- **株式市場：会社が発行する株式が売り買いされる**
- **外国為替市場：海外の通貨を売り買いする**

じゃあそんな市場ではどうやって価格が決まるのだろうか？
実際売り主は自由に価格を設定することができる（電気やガスなどの公共料金を除く）。例えば俺が書いたこの本、１冊１億円！って言っても全然構わない(￣ロ￣;)でも、**買う人がいない（泣）**
価格は売り主の「**この値段で売りたいな**」と、買い主の「**この値段で買いたいな**」が一致したところで決まる。これを均衡価格という。





2つの曲線を組み合わせて均衡価格が決まる！